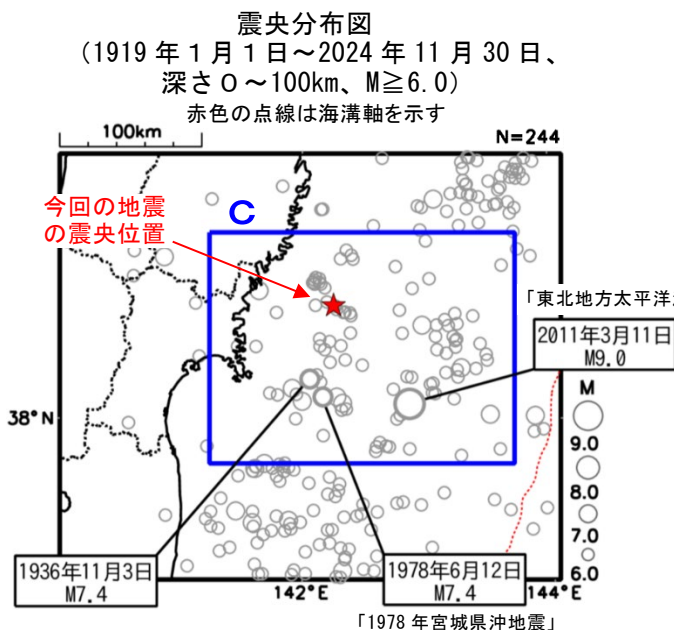
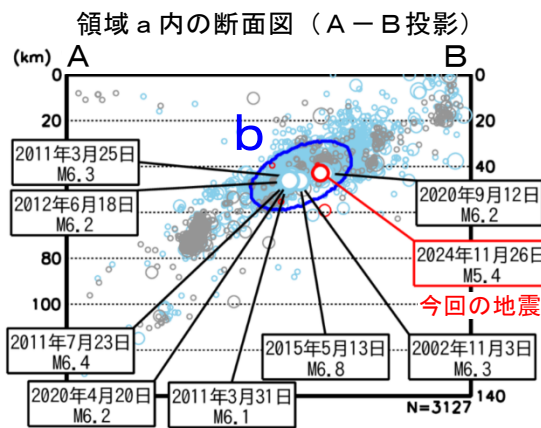
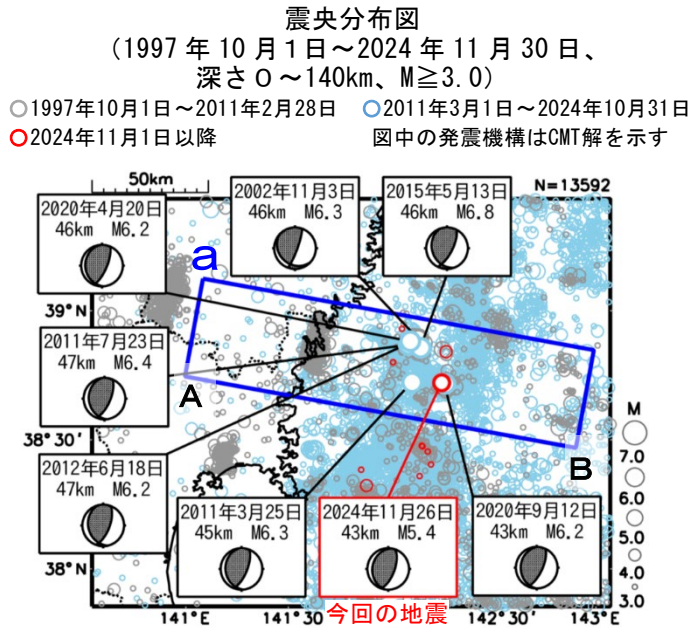


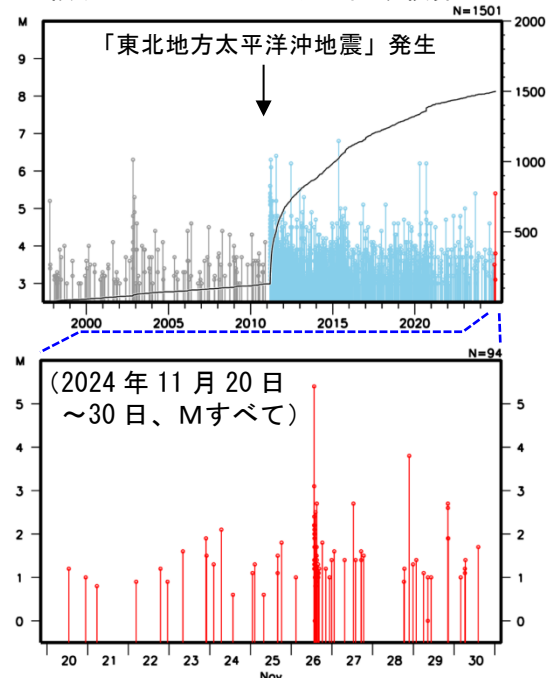
11月26日 宮城県沖の地震



2024年11月26日13時31分に宮城県沖の深さ43kmでM5.4の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降に地震活動が活発化し、M5.0以上の地震の発生回数が増加した。2020年9月12日には今回の地震とほぼ同じ場所でM6.2の地震（最大震度4）が発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では「東北地方太平洋沖地震」のほか、1978年には「1978年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度5）が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟等の被害が生じる（被害は「日本被害地震総覧」による）など、M7.0以上の地震がしばしば発生している。

領域c内のM-T図

